

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在サンクトペテルブルク日本国総領事館

記入日 2013年10月18日(金)

1. 現地の建設工事に係る経済情報

以下は連邦統計局のサイトからの情報。

サンクト・ペテルブルク市

資料名：2013年1月から8月までペテルブルク市内で134万6200平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から8月までペテルブルク市で建設分野に2085億900万ルーブルが支出された。

URL：http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

レニングラード州

資料名：2013年1月から8月までレニングラード州で75万5600平方メートルの住宅が建設された。

資料名：2013年1月から8月までレニングラード州で建設分野に424億9930万ルーブルが支出された。

URL：http://www.gks.ru/wps/wcm/connect/rosstat_main/rosstat/ru/statistics/enterprise/building/

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

特になし。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	<p><u>サンクト・ペテルブルク市</u> タイトル「クレストフスキー島における埋立地プロジェクトの入札公告」 同埋立地には地下鉄駅「ノボクリストフスカヤ」の出入口と駐車所が造られる予定。また、西部高速道路の高架も建設予定。これらのインフラは、2018年ワールドカップの開催場所近くに造られる。 同埋立地の面積は16ヘクタールで、クレストフスキー島の西部に造られる。設計図は2014年秋までに完成されなくてはならず、プロジェクト費用は8千2百万ルーブルと見積もられている。埋立地自体は2016年初までに完成してはならず、工事費は13億ルーブルとされる。</p>	<p>2013/9/2 「イタル・タス」通信</p>	なし
2	<p><u>サンクト・ペテルブルク市</u> タイトル「最高調停裁判所及び最高裁判所の移転先が2014年に建設開始予定」 9月中に行われた入札には10の企業が参加。10月に落札企業が選定され、来年より建設が開始される。プロジェクト費用は500億ルーブルで、最終の計算後にはこれより少なくなる予定。場所は、中止になった複合建設プロジェクト「ナーベレジナヤ・ヨーロッパ」が実施されていた場所（ペトログラツキー地区）が予定されている。</p>	<p>2013/9/5 「イタル・タス」通信</p>	なし

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

特になし。